

製品仕様書(主要機能・動作環境)

保育所・幼稚園・認定こども園専用給食管理ソフト「わんぱくランチ」 Ver5

株式会社アドム

1. 製品概要

「わんぱくランチ」は、保育所・幼稚園・認定こども園の給食業務に特化したパッケージソフトです。献立作成を起点に、栄養価計算、アレルギー・離乳食管理、園児管理、発注管理、監査帳票の出力までを一貫して行います。

保育園給食で必要となる食品データ・食品群設定・アレルギー材料・離乳期毎の要確認食品は初期登録済みのため、インストール後すぐに献立作成を開始できます。

2. 法令・ガイドラインへの準拠

■ 最新基準・法令への準拠

- ・文部科学省「日本食品標準成分表 2020 年版(八訂)」を収録。乳幼児給食およびアレルギー対応に必要な食品が登録済みで、任意に追加・編集ができる。
- ・厚生労働省「日本人の食事摂取基準 2025 年版」の 0 歳～7 歳(男女)の基準値を収録。3 歳以上児・3 歳未満児、離乳期、アレルギー等の任意グループに対し、年齢・性別・人数に基づき栄養目標量を自動計算できる。
- ・こども家庭庁「児童福祉施設における食事摂取基準の活用について」「児童福祉施設等における食事の提供ガイド」に準じた栄養管理ができる。

■ アレルギー管理・安全対策

- ・消費者庁「食品表示法(食品表示基準)」に準拠し、特定原材料等の登録および各食品へのアレルゲン情報の紐付け管理ができる(追加・編集可能)。
- ・こども家庭庁「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019 年改訂版)」に準拠し、アレルギー献立の作成、家庭や医療機関との連携に不可欠な「アレルギー疾患生活管理指導票」「食物日誌」が出力できる。
- ・保護者との面談内容、園児へのケアの内容、成長発達記録、禁忌・寛解食品の管理ができる。
- ・誤食事故防止のため、全材料を記載しアレルギー原因食物の特定が可能な予定献立表、配布用献立表、配膳時の個別アレルゲンチェック表が出力できる。

■ 自治体監査・衛生管理対応

- ・【給食監査報告内容】に基づき、施設の実施献立から食品群別荷重平均成分値(100g 当たり)を自動計算し、給与栄養目標量を考慮しながら食品群別摂取目標量を設定できる。食品群の区分は、各自治体指定の報告書様式や独自の運用に合わせて任意に設定・集計ができる。
- ・荷重平均成分値の根拠となる食材総量、食品群別使用割合、栄養価の確認および出力ができる。
- ・厚生労働省「食品衛生法」により義務化された「HACCP に沿った衛生管理」に基づき、厚生労働省「大量調理施設衛生管理マニュアル」に準拠した帳票(食品検収表、検食表、給食日誌、衛生管理チェック表(一般衛生管理の記録)、調理・保管の記録簿(危害要因重要管理点【HACCP】の記録))等が出力できる。
- ・献立データに基づいた業者別の発注書が作成できる。

■ 個別対応・保護者向け資料作成

- ・こども家庭庁「保育所保育指針」に基づく個別対応ができるよう、任意の献立グループを無制限に作成できる。保育の状況に合わせ、朝食、午前おやつ、昼食、午後おやつ、延長食(補食)、夕食の食数を変更・管理ができる。
- ・こども家庭庁「児童福祉施設等における食事の提供ガイド」に従い、個人の肥満・やせの評価を行い、年齢・性別ごとに該当する者の人数および割合を算出・出力できる。
- ・こども家庭庁「保育所保育指針」「児童福祉施設等における食事の提供ガイド」に準じ、家庭用配布献立表(栄養価付き)、料理サンプル食札、配布用レシピなど、保護者向けの資料が作成できる。
- ・保育園関連のガイドラインに沿った内容で給食管理に必要な帳票が出力でき、全てをエクセル形式で保存することができる。帳票レイアウトは変更することができる。

■ レシピ搭載・データ配信サービス

- ・2,000 件以上の乳幼児レシピを搭載。各レシピは厚生労働省「日本人の食事摂取基準 2025 年版」における栄養素の各基準が考慮されており、調理工程は厚生労働省「大量調理施設衛生管理マニュアル」に準拠している。
- ・こども家庭庁「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019 年改訂版)」に沿い、アレルゲン(乳・卵・小麦)の除去を意識した献立、新規に症状を誘発するリスクの低い食物を使った料理、調理作業を意識した料理データを搭載している。
- ・厚生労働省「日本人の食事摂取基準 2025 年版」、こども家庭庁「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019 年改訂版)」を考慮した献立データ(以上児は昼食・午後おやつ、未満児は午前おやつ・昼食・午後おやつ)を隔月(2 か月分ずつ)で配信している。
- ・農林水産省「食育推進基本計画」、こども家庭庁「保育所保育指針」「児童福祉施設等における食事の提供ガイド」、厚生労働省「食生活指針」の内容を考慮した給食だよりを隔月(2 か月分ずつ)で配信している。

■ 保守管理・サポート体制

- ・上述の法令・ガイドラインの改正時には、システム対応とともに解説を行っている。
- ・法令改正やシステム改良に伴うアップデート機能を備えている。更新用プログラムの配布により、施設側での操作のみで最新の状態への更新ができる。
- ・全ての操作について手順書がある。
- ・バックアップ機能を備えている。データ保存先は、ユーザーが任意に指定して作成できる。
- ・データの復旧機能を備えている。障害等により運用中のデータが破損または消去した際、バックアップデータから復旧ができる。

※ データ配信サービスを含む上記保守機能の利用には、別途保守契約(CSP 年間保守)が必要です。

3. 主要機能一覧

分類	機能
目標量設定	給与栄養目標量設定(園児定員・男女人数構成)／各グループの栄養目標量設定／給与栄養目標量の算出表／食品構成表のシミュレート設定
献立	材料分量入力サポート(グループ展開・割合・分量一括変更)／栄養価シミュレート(1 日・月単位)

分類	機能
	／栄養目標量の達成率(グラフ)／使用食材の集計(1日・月単位)／料理・献立の分量チェック／給食費チェック／サイクル献立／カレンダー献立編集(登録・複製・移動・交換・削除)／カレンダー材料・料理検索／材料パレット／インポート・エクスポート(献立グループや時間帯の選択、割合変更)／実施献立の割戻し計算／献立材料置き換え／食数パターン除外／サンプルへ登録／サンプルからコピー／材料ごとの設定(献立単位、グループ常用量)／献立時の栄養価シミュレート(表・グラフ)／分量一括更新
アレルギー食・離乳食	献立グループの横並び管理／献立グループ間の献立展開／食材・献立の代替参照／離乳期毎の要確認食品登録済み／離乳期のアレルギー管理／食材適合チェック(原材料アレルゲン含む、離乳食材)／一般食読み込み／献立・材料の置換履歴からの登録／仮想園児機能／食事記録／カレンダー献立編集(登録・複製・移動・交換・削除)
サンプル料理	検索機能(料理区分、料理名、使用材料、こどもの栄養、季節、栄養成分並び替え、その他)／サンプル献立データの独立／料理使用履歴一覧／履歴からの献立展開
複数施設管理	施設別の献立作成／施設別コピー(一般食、アレルギー食、離乳食、目標量、業者、食数、行事)／施設別の発注
発注	材料別の発注先業者自動記憶／材料発注設定(廃棄率、貯蔵品、納品日)／食数による総量自動計算／貯蔵品の集計発注／貯蔵品受払機能／発注先振り替え／発注条件の設定(施設、業者、時間帯、グループ、離乳食、検食、消費税、献立別)／献立・発注の材料単位換算／梱包単位別の分納／発注漏れチェック／発注データのインポート・エクスポート／納品金額・単価計算
在庫管理	時系列の材料入出記録／月末調整／日次発注追加
園児管理	基本情報登録／クラス登録／退園・卒園処理／身長体重・成長曲線／園児別アレルギー管理／ケア記録／やせ・肥満の判定
帳票・印刷	帳票類 100 種類以上／エクセル出力／レイアウト変更／計算対象外指定／お気に入り帳票／調理員への指示書
その他	ユーザー食品(市販食品)の登録／食品による枝番材料の作成／食品の原材料管理／材料の非表示

4. アレルギー食・離乳食への対応

「アレルギー食・離乳食に対応しているソフト」として求められる要件と、わんぱくランチの対応状況は次のとおりです。以下のすべての項目に対応しています。

1. アレルギー・離乳期グループを自由に作ることができる。
2. 特定原材料登録済み。
3. アレルゲンや禁忌食品をカスタマイズできる。
4. 原材料レベルでアレルゲンの管理ができる。
5. 日本食品標準成分表第3章に基づく原材料サンプルデータが用意されている。
6. 使用材料への注意喚起機能で安全な管理ができる。
7. 材料除去、置換、献立置換の記録を献立表に記載できる。
8. 献立表、原材料一覧表、食札など、家庭・保育室との連携に必要な帳票の印刷に対応している。
9. 時間帯ごとに個別の配食と献立グループの移動により、必要最低限の除去管理ができる。
10. 現在のアレルゲンだけでなく、過去のアレルゲンも管理できる。
11. 除去食品、過去の除去食品を表示した個人別食事録簿が出力できる。
12. 個人の栄養状況を改善するための対応策を記録、出力できる。
13. 個人の成長曲線を表示、出力できる。
14. 個人の食物日記が出力できる。

5. スペック

施設管理数	無制限 ※動作は環境に依存するため保障しておりません。
時間帯	朝食／午前おやつ／昼食／午後おやつ／延長／夕食
献立グループ数	無制限(3歳以上児、3歳未満児、職員、離乳期 5～6 か月、7～8 か月、9～11 か月、12～18 か月)
献立登録数	無制限(月間献立配布サービスあり)
サンプル料理数	無制限(登録済みサンプル料理数 2,000 件以上)
食品材料登録数	日本食品標準成分表最新版の全食品登録済。食品に対して材料追加は無制限。ユーザー食品の追加可。
園児登録数	無制限 ※動作は環境に依存するため保障しておりません。

6. 動作環境

	必要スペック	推奨スペック(快適な動作)
OS	Windows 11(64bit / 32bit)	左記に同じ
CPU	Intel Core i3 同等以上	Intel Core i5 同等以上
メモリ	1GB 以上	2GB 以上
ディスプレイ	1,366×768(15.6 型) 以上	1,600×900(17.3 型) 以上
ハードディスク	512MB 以上の空き容量	2GB 以上の空き容量
ディスクドライブ	CD-ROM ドライブ 必須	左記に同じ
USB ポート	空き USB-A ポートが 1 つ以上	左記に同じ
必要ソフト	Microsoft Excel(デスクトップアプリ版)	左記に同じ

＊ USB-C ポートのみのパソコンをご使用の場合は、別途 USB-A 変換アダプタをご用意ください。

＊ 本システムの起動にはプロテクトキー(USB キー)が必要です。

＊ 複数園を管理する場合の動作環境は、別途お問い合わせください。

7. 価格

わんぱくランチ Ver5(本体)	270,000 円(税別)／ 297,000 円(税込)
CSP 年間保守料(1 ライセンスあたり・年額)	42,600 円(税別)／ 46,860 円(税込)

※ 掲載内容は予告なく改定される場合があり、最新版の公開をもって旧内容は無効とさせていただきます。

2026 年 7 月改訂版